

区分	■ 新規 □ 再提案 (. . 第 回総会 ;)		
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 現行制度の改善又は拡充を求めるもの <input type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの <input type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの <input type="checkbox"/> その他 ()	分野	<input type="checkbox"/> 総務文教 <input checked="" type="checkbox"/> 社会環境 <input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 危機管理建設
要望先	<input type="checkbox"/> 国	担当省庁	
	<input checked="" type="checkbox"/> 県	担当部局	健康福祉部
	<input type="checkbox"/> その他	名称	
件名	11 福祉医療費給付事業における障がい者の窓口無料化に向けた 県補助の拡大について		
提案市	松本市		
提案要旨	<p>障がい者の福祉医療費給付事業窓口無料化（現物給付化）については、関係団体等から強い要望をいただいている。</p> <p>しかし、障がい者の窓口無料化を実施するには、新たに生じる財政負担が大きいことから、国保の減額調整額に対する県補助の拡大を要望する。</p>		
提案理由	<p>障がい者の福祉医療費給付事業の窓口無料化については、重度心身障がい者親の会、関係団体、議員から要望をいただいている。</p> <p>しかし、現在の償還払い方式から現物給付方式に切替えた場合、国民健康保険における国庫負担金の減額措置、健康保険組合の付加給付分の負担があり新たな財政負担が生じる。特に国庫負担金の減額調整額が大きく、財政への影響を鑑みて、方式の切替を足踏みする原因となっている。このため、障がい児者へ切れ目なく医療費の助成ができるよう県の補助拡大を要望する。</p>		
現況及び課題等	<p>令和2年度の給付実績（20歳以上）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 給付件数 248,247件 ・ 給付額 804,941千円 ・ 県補助金 264,075千円 ・ 新たな財政負担額（令和2年度給付実績から算出） 概算 189,451千円 		
関係法令	長野県福祉医療費給付事業補助金交付要綱		